

## 新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害時の避難について

川崎市資料を抜粋編集 詳しくはオリジナル資料をご覧ください  
オリジナル <http://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000117391.html>

川崎市では、新型コロナウイルス感染症が流行する状況下においても、災害が発生した場合、または、発生が予測される場合は、躊躇なく避難所の開設を行います。避難所運営にあたりスペースを確保するなど感染症予防の徹底をはかっていますが、

避難所に避難される場合は、感染症対策として

- ① 必ず「マスク」の着用
  - ② 手洗いや咳エチケット等の基本的な対策を行う
- 等お互いに感染症対策に配慮しましょう



避難所に持参していただきたいもの

行政の備蓄物資は、原則震災時に自宅が全壊・全焼するなど、住まいが失われた方を想定して備蓄しています。台風など、迫りくる災害など一時的に生命を守るための避難については、原則として、備蓄物資の提供は行いません。

必要なものは、ご自身で用意・持参しましょう

- マスク
- アルコール消毒液など
- 体温計
- 飲料水（水筒も○）
- 食料（風水害時はカップラーメン等ではなく、おにぎりやパンなどすぐに食べられる物）
- 常備薬
- スリッパ
- 寝具（毛布やアルミブランケットなど）
- など

避難所：どこに避難するの？

- 上作延小学校
- 南原小学校
- 下作延小学校（東支部の一部）



自宅にいて安全が確保できる場合には、避難所に行く必要はありません。避難所の密集を避けるためにも事前に親戚や知人宅など安全が確認できる避難場所の検討しておきましょう。